

P.U.P. News



発行元：進路指導部

模擬試験も学校行事

合唱コンクールや体育祭、予餞会と同様に、校内模試の受験も年間行事予定表に記載されている学校行事です。中学生にとっては年間に3回ある学力推移テストですが、その3回目が2月9日に終了しました。3回の推移テストの結果を、各自がどのように活用し今後につなげていくかが課題となります。

1月30日(土)の予餞会で、みなさんは随所で圧倒的な能力を発揮しました。高校3年生を送るために、その日が近づくにつれ、どの学年も集中的に練習する姿を見かけました。同じ学校行事ではありますが、模擬試験対策は短い間で仕上げられるものではありません。日々の学習こそが「ものを言う」ことは、みなさんがよく知っているはずですよ。

模試の活用法

英語や国語、数学などで、学校のテキストで勉強した定期テストなら解けるのに、模試の問題になると解けないという悩みを聞くことがあります。

初見の問題ですから、できない問題もあるでしょう。しかし、逆に初見でも解ける問題があるのはなぜでしょうか。それは、習った知識を応用しているからです。習ったはずの知識がしっかりと身につけていないと、その知識をうまく組み合わせる初見の問題に立ち向かうことができないのです。では、どうすればよいでしょうか。大切なことは「復習をくり返す」ことです。復習を必ずきっちりとして、そして1度でなく反復くりかえしを行うことで、学んだ知識が確実なものとなり、初見の問題にも応用がきいてきます。

模試の問題の「解き直し」と復習を必ず行いましょう。解けなかった問題・間違えた問題をチェックし、自分の弱点を発見してください。私たちは、間違いから多くのことを学びます。

模擬試験受験風景 (2月9日実施)



中学1年生



中学2年生



中学3年生



高校1年生



高校2年生

以下、Benesse 受験サポートNEWSより

すぐできる！勉強のやる気がさらに上がる！

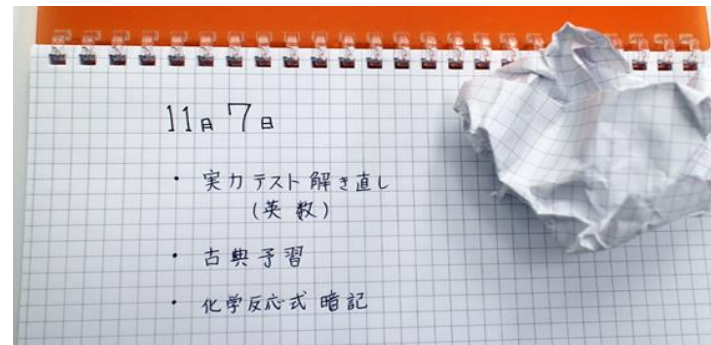
勉強終了時の4つの行動

もうすでに、自分なりの「やる気UP術」を持つ生徒もいると思いますが、勉強のやる気が起きないな~と思っている人へ。ほんのちょっとしたことでやる気がアップするって知っていますか？今回は、志望大に合格した先輩が実際に行っていたオススメの工夫、「勉強終了後の簡単な行動」でやる気が上がる方法をご紹介します。すぐに取り入れてあなたのやる気を促進させよう！！

1. やり終えた勉強内容をカレンダーに書き続ける！



2. 全部終わらせたやることリストはゴミ箱に投げ捨てスッキリ！



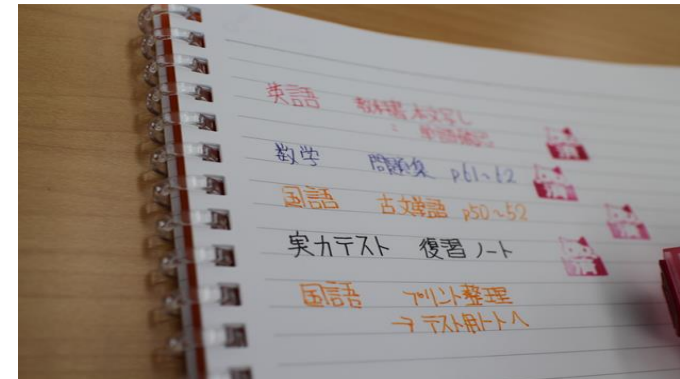
テスト前に、やるべきことを1日分紙に書き出し、1つ終えたら横線を引く。全部終わったら、ゴミ箱に捨てていたそうです。1日の終わりにリストを捨てる時の達成感を次の勉強につなげていたようです。(あなたもすでにやっている方法かもしれません)

3. シール&ごほうびを用意する！！



高2の9月に課題が増えたのをきっかけに、やることを書き出して、終えたらシールを貼り50枚たまったらデザートを買うことにした先輩。毎日シール1枚分だけは！というやる気が持続して課題がたまらなくなったそうです！

4. 色ペンでリストをつくり終わったらスタンプを押す！



手帳に毎日のやることリストを書き出して、終えたらスタンプを押していた先輩。色ペンなのは単にモチベーションを上げるだけでなく、教科ごとに色分けすることで、どの単元をどれくらい勉強したかひと目でわかるようにするため。受験前の不安な時も、手帳を見て自信を取り戻せたそうですよ！

実際に先輩が行っていたやる気アップ法はいかがでしたか？自分のやり方に近いものもあると思います。大事なことは、工夫してやる気につなげようと自分から動くことです。スタンプやシールなどちょっとしたものを使って自分の勉強の成果を認めてあげながら、気持ちよく次の勉強につなげていきましょう。何より文房具のひと工夫が参考になりました。

(以上、Benesse 受験サポートNEWSより一部紹介)

クラスメートと、「勉強法」や「やる気アップ」対策について、意見を交わすのもいいですね。